

外国人受け入れ「東京ラウンド」

一般財団法人 未来を創る財団
代表理事 石坂芳男



日本全国の地域社会の現場の声や課題を持ち寄る！

定住外国人に関する「重要事項」の論点整理！

趣 旨

人口減少が深刻化し、地域社会の活性化が重要な社会問題としてクローズアップされる中、どのように外国人を受け入れ、その潜在力を発揮させるシステムを構築するかは喫緊の現実的課題となっています。

当財団は、「定住外国人政策研究会」(座長:國松孝次当財団会長)の活動を通じてその成果を「提言書」にまとめ、昨秋、内閣官房副長官に手交した。

その後、居住外国人の増加、急速な人手不足等により、外国人受け入れ問題が現実の課題となっている全国6か所の地域(秋田県大潟村・仙北市、東京都新宿区、静岡県浜松市、愛知県、兵庫県豊岡市、長崎県大村市)において、「地域社会での外国人受け入れに関する課題」を討議する「地域意見交換会」を開催してきました。今回、そこでの議論を踏まえ、下記「東京ラウンド」を開催する。

目 的

政府関係者、自治体関係者、大学その他の研究者、事業者、市民団体など、官と民、地方と中央の関係者の意見交換を通じて、外国人に関する現状の問題をどのような視点で改善し解決すべきか。今後の外国人受け入れはどのようにあるべきか。外国人に関する「重要事項」の論点整理をし、関連政策を推進していきます。

内 容

日 時 2016年11月12日(土) 13:00~17:00

場 所 JA共済ビル「カンファレンスホール」(東京都千代田区平河町2-7-9)

テーマ 「今後の外国人受け入れはどのようにあるべきか」

主 催 一般財団法人 未来を創る財団 協力:公益財団法人 日本国際交流センター

プログラム

『基調講演』 古谷一之 内閣官房副長官補「外国人受け入れ問題の現状と課題」

『ラウンドテーブル』「地域意見交換会」の開催地の首長他行政代表、各地域の各種団体の代表等 20名程度の参加を予定

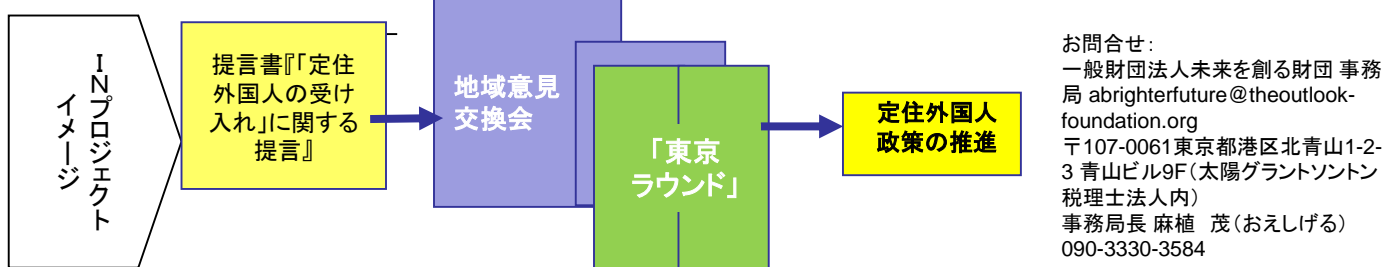
『コーディネーター』 磯山友幸(定住外国人研究会座長代行 ジャーナリスト)

参加者数 150名(予定)

○ ラウンドテーブル参加者:20名

○ 出席者:100名(要事前申し込み) <https://ssl.form-mailer.jp/fms/2274e301469691>

○ 取材者等・30名(当日取材自由。事前プレスリリース有)



定住外国人政策研究会（一般財団法人 未来を創る財団）
「イニシアチブNipponプロジェクト」

- [座 長] 國松孝次 救急ヘリ病院ネットワーク会長
元スイス大使、元警察庁長官
- [メンバー] 石坂芳男 未来を創る財団代表理事
元トヨタ自動車副社長
- 磯山友幸 経済ジャーナリスト
元日本経済新聞記者
- 麻植 茂 未来を創る財団理事・事務局長
元公認会計士
- 鈴木崇弘 城西国際大学大学院客員教授
厚生労働省参与
- 戸田佑也 株式会社あらまほし代表取締役
元三菱UFJリサーチ&コンサルティング研究員
- 毛受敏浩 日本国際交流センター執行理事

(五十音順)



一般財団法人 未来を創る財団

東京都港区北青山1-2-3 青山ビル9F（太陽グラントソントン税理士法人内）

会長 國松孝次 代表理事 石坂芳男 事務局長 麻植 茂

abrighterfuture@theoutlookfoundation.org

TEL:090-3330-3584

<http://www.theoutlook-foundation.org/>

未来を創る財団は、政治、宗教その他に対し一切関与、代表しない独立した第三者機関です。